IMAGINE ROTARY
Rotary
ロータリーはみんなを幸福にする
2023. 2. 3. No. 24 通算No.1787

MATSUMOTO　EAST
２０２２－２０２３年度会報
会長／小林正樹　幹事／小笠原信隆

事務所／松本市深志 1-1-21　中田歯科ビル 5F
TEL:0263-36-7737　FAX:0263-36-6009
例会場/ホテルブエナビスタ　例会日/金曜日 12:30

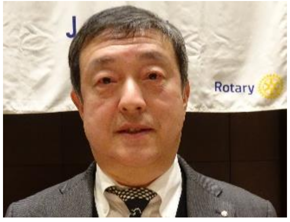
委員長/髙波雄一郎
副委員長/中田金一
委員/百瀬(正) 飯嶌 福田 籾山

2 月 17 日(金)の予定
会員卓話
2 月 24 日(金)の予定
ガバナー補佐訪問

通常例会　ホテル・ブエナビスタ
司会　百瀬正容会場監督委員
点鐘　12:30　小林正樹会長
国歌「君が代」「奉仕の理想」　斉唱
【ゲスト】長野県寿台養護学校
特別支援学校就労コーディネーター：山崎　猛 様
☆2023-24 年度　地区委員会委嘱状
◇ロータリー財団
公共イメージ向上委員会委員　百瀬正容君
ポリオプラス推進小委員会委員　永田利行君

今月の祝・表彰
☆会員誕生：浅川雅史君、深澤久子君、村山智計君
☆夫人誕生：浅川雅史君、籾山志基君
☆結婚祝：内山真由美君
☆皆出席：太田隆治君（29 年）、望月一将君（15 年）
内山真由美君（7 年）

乾杯　**小林会長**



会長挨拶　**小林会長**

本日は節分、明日は立春です。私が会長を務めさせていただきましてから７ケ月が過ぎました。会社でいえば中間決算報告、下半期の活動点検、次年度への引継ぎといったことを進めていかなければなりません。

本年度の行動計画・目標は①自クラブを知る、会員拡大に取り組む②小学生による英語スピーチフェスティバルの開催とその発信による公共イメージの向上③留学生による日本語スピーチコンテスト継続のための連携④浅間温泉ホタルの里づくり環境整備参加⑤中田金一ガバナー補佐支援　概ねこの指針に従い進展していますが、最も重要な「会員拡大」については、一層のご尽力をお願いします。おかげさまで候補者に折衝をされ、見通しの立った情報もいただいています。引き続きのご協力、そして情報提供いただき４０名体制の実現を目指していきたいと思います。

私のなりわいもロータリーとある面で同じ会員制のクラブを経営していますが、コロナの影響、経費負担の増加、競合施設の増加など新規会員の獲得は大変苦戦しています。それでも成長を続けるためには、退会者を減らす努力がより重要になります。会員になってよかった、ほかの人にも参加を進めたいと感じるクラブであれば、道は開けます。近年入会された皆さまは当クラブをどうお感じでしょうか。会員拡大とともに退会防止を両輪に、活動を進めていきましょう。

幹事報告　**籾山副幹事**

1．「抜萃のつづり・その八十二」をお配りいたしました。㈱熊平製作所会長で、東京ロータリークラブ会員の熊平雅人さんからの寄贈によるものです。会員の皆さんにご高覧下さいとのことです。
2．２月のロータリーレートは１ドル１３０円です。
3．次回２月１０日は、クラブ定款により休会、翌週２月１７日（金）当クラブの例会は会員卓話です。例会終了後に、小学生による英語スピーチフェスティバル実行委員会を開催致します。

4．３月２４日（金）は、４クラブ合同夜間例会をホテルブエナビスタにて開催致します。
5．例会変更については、引き続き感染予防のため現在どのクラブでもビジター受付は実施されていません。ご了承ください。

出席委員会報告　　　　　　　　　　手島委員

本　日２月３日　欠席６名　出席率約80%

ニコニコＢＯＸ報告　　　　　　　永田副委員長

・山﨑様ようこそお越し下さいました。よろしくお願い申し上げます。小林正樹会長

・1月はコロナで休ませていただきました。古畑君

・1/20 SBCずくだせテレビに生蓮寺のふんばり地蔵がピックアップされ受験生のお参りが多くなりました。本日は早退ですが山﨑様よろしくお願いします。小笠原君

〔会員誕生〕浅川君、古畑君、村山君

〔夫人誕生〕浅川君、籾山君　〔何となく〕北村君

〔本日早退〕小笠原君〔前回欠席〕古畑君

〔写真掲載〕高波君、舘島君、小林正樹君、眞峯君、吉池君、百瀬敏男君、手島君、百瀬正容君、永田君

☆☆☆　本日のプログラム　☆☆☆

司会　　　　　　　　　　古畑プログラム委員

【外来者講演】「社会自立を目指す生徒たちの『働きたい』を応援してください」

長野県寿台養護学校
特別支援学校就労コーディネーター：山﨑　猛 様

本日は養護学校生徒の「働きたい」を実現するための学校の取り組み、就職の実態についてお話いたします。私の意見ですが、企業経営の持続継続、障がい者や働きにくさを感じている方の課題解決は、相互に重なっている部分がある思っています。このように考えたのは、SDGｓやCSR、ダイバーシティー経営など、企業が持続継続するための新たな経営スタイルが必要と考えられてきたこと。障がい者であっても会社の戦力として、チームの一員として働いている姿を見たからです。

長野県寿台養護学校は知的傷害、重度重複傷害、病弱・身体虚弱の特別支援学校で、小学部、中学部、高等部生徒149名が学んでいます。本校は知的障害の生徒、松本ろう学校内の松ろうキャンパスと松本医療センター内の院内教室は病弱の生徒が通学しています。高等部生徒の卒業後は、多くは社会的な自立をめざしながら福祉事業所に入所しますが、一般企業での就労が可能な生徒は、企業の社員として働いています。生徒の就職活動は、一般枠の高卒求人への応募ではなく障がい者枠扱いとなります。このため在学中の早くから「現場実習」（就労体験）をしながら、本人の障がい特性にあった職場を探します。「現場実習」では多くの職場で経験したいところですが、生徒の適性にあう職場情報は少ないのが実情です。多様な違いを受け入れ、企業の成長に活かすという考え方も広がっています。卒業生の就労の場として受入れを考えていただだける企業が増えるよう、まずは特別支援学校の取り組みを知っていただく活動をしています。

一般企業への就職に対応できる力を育むため、校内では木工班、陶芸班、手芸班、リサイクル班、手芸班の5つの作業を通じて学習を行っています。「お客様によろこんでいただける商品をつくろう」や作業の「ホウ・レン・ソウ」を通じて、働く力を身につけていきます。木工班では「糸のこ」「ボール盤」、手芸班では「ミシン」を操作して製品を作成しており、安全対応をしながら品質の高い製品づくりに取り組んでいます。障がいがあっても、力を発揮できる得意なことを活かすことで企業の戦力となることができます。

卒業生の一般就労先は、ホテル・喫茶のケーキ製造、ファミリーレストランの調理補助、車ディーラーの洗車、製造工場内の清掃、観光旅館の食器洗浄や館内清掃、製造業の製造ラインなどさまざまです。

企業が障がい者雇用を進めていくにあたって、様々な支援機関からサポートを受けたり公的な支援制度を利用したりすることができます。ハローワーク、地域障害者職業センター、障害者就職・生活支援センターが窓口となって、障がい者雇用の支援を行っています。

多様な違いを受け入れ、企業の成長に活かすという考え方が広がっています。これにともなって、卒業生の就労の場として受入れを考えていただだける企業が増えるよう努めています。まずは「現場実習」の受入れについて考えていただけませんでしょうか。また、企業で働きたい生徒のために、職場の見学をお願いすることもあります。企業にとっても、障がい者や社員の皆様にとっても良かったと思える働き方を、一緒に考えていただけませんでしょうか。障がい者になりたくて生まれてきた人は、一人もいません。健常者の働き方に合わせた働き方でなく、障がい者に合わせた働き方もあります。全ての国民が障害の有無に関わらず、個人として尊重されること、全ての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現しようというノーマライゼーションの理念があります。職業生活においても、障害者は経済活動を構成する労働者の一員として、本人の意思と能力を発揮して働くことができる機会が確保されることを願っています。

【点鐘 13：30】　　　　　　　　　　小林会長